

伊豆の国市まち・ひと・しごと創生総合戦略 成果指標・KPI 進捗管理調査シート(平成30年度実績)

基本目標・推進施策	成果指標・KPI	基準値	H27実績	評価	H28実績	評価	H29実績	評価	H30実績	評価	目標値	成果指標・KPI・目標設定の考え方	担当課	
基本目標1 伊豆の国市にしごとをつくる	事業所数(件)	2,530 (仮定値)	— 2,564	—	— 2,598	—	— 2,632	—	— 2,666	—	2,700	「しごとをつくる」とは、市内で働く機会が増えることと捉え、市内の事業所数及び従業者数を成果指標として、21年の水準を目標とする。なお、経済センサスの調査は5年ごととなるため、次回公表はH31年度となる。	農業商工課	
	従業者数(人)	20,679 (仮定値)	— 20,943	—	— 21,207	—	— 21,472	—	— 21,736	—	22,000		農業商工課	
	法人市民税均等割が課税されている事業所数(件/年)	1,188 (仮定値)	1,220 1,202	B	1,218 1,217	B	1,208 1,231	C	1,206 1,246	C	1,260	「しごとをつくる」とは、市内で働く機会が増えることと捉え、市内の事業所数及び従業者数を成果指標とする。経済センサスでは事業所数等を毎年把握できないため、法人市民税の申告のある事業所数、従業員数に指標を変更する。	農業商工課 /税務課	
	法人市民税均等割が課税されている事業所の従業者数(人/年)	13,801 (仮定値)	13,712 13,821	D	13,759 13,841	D	13,646 13,860	D	14,095 13,880	A	13,900		農業商工課 /税務課	
1-1 地域を支える人材の就労支援														
①	地域の企業と就職希望者のマッチング	合同就職相談会参加事業所数(事業所/年)	— (仮定値)	— 10	—	19 10	A	33 10	A	28 10	A	10	合同就職相談会に参加する事業所数を一定数確保することでマッチング機会としての認知度を高めるため、毎年10事業所の参加を目標とする。	農業商工課
②	新規就農者の育成・支援	ニューファーマーとして認定された就農者数(人/平成5年度からの累計)	57 (仮定値)	61 64	C	64 70	C	68 77	C	72 83	C	90	新たな担い手を確保する上で、新規就農者の継続的な受入れと定着を支援し、過去の実績と受入態勢の拡大により年間6人程度(累計90人)の就農を目標とする。	農業商工課
③	介護人材育成支援	介護職員初任者研修課程受講後就職者数(人/年)	0 (仮定値)	14 2	A	7 4	B	8 6	B	2 8	C	10	安定的なサービスを確保するため、介護分野の専門職として就職を支援し、年間10人程度の就職を目標とする。	長寿福祉課
1-2 地域特産品の競争力の強化														
①	農産物や商工品等の地域ブランド化の支援	地域ブランド化の支援件数(件/累計)	0 (仮定値)	0 1	D	1 2	C	8 3	A	17 4	A	5	対象商品のマーケティング調査をはじめ、関係者との調整など地域ブランド化に対する様々な支援を行い、年間1件程度(累計5件)の商品化を目標とする。	農業商工課
②	6次産業化や農工商等連携の支援	6次産業化や農工商等連携の支援件数(件/累計)	0 (仮定値)	0 1	D	0 2	D	3 3	B	6 4	A	5	対象商品のマーケティング調査をはじめ、関係者との調整など6次産業化や農工商連携に対する様々な支援を行い、年間1件程度(累計5件)の商品化を目標とする。	農業商工課
③	農産物や農産加工品等の地産地消の推進	地域資源を活用した商品の新規開発件数(件/累計)	0 (仮定値)	0 5	D	0 10	D	18 15	B	28 20	A	25	対象商品のマーケティング調査をはじめ、関係者との調整など地産地消に対する様々な支援を行い、年間5件程度(累計25件)の商品化を目標とする。	農業商工課
1-3 地域産業の活性化														
①	着地型旅行商品の開発支援	着地型旅行商品開発数(件/年)	— (仮定値)	— 10	—	— 10	—	1 10	C	31 10	A	10	旅行商品の開発に必要な旅行業の取得をはじめ、関係者との調整など着地型旅行商品の開発に対する様々な支援を行い、年間10件の商品化を目標とする。	観光課
②	店舗リフォーム等による商店の魅力の向上の推進	店舗リフォーム助成件数(件/累計)	0 (仮定値)	0 0	—	48 30	B	82 60	B	107 90	B	120	店舗リフォームを通じて、空き店舗の解消も含め、商店街や店舗の魅力を向上させるため、累計120件の助成を目標とする。	農業商工課
③	中小企業への経営基盤強化支援	中小企業診断士等による相談件数(件/年)	0 (仮定値)	20 16	A	77 32	B	55 48	B	60 64	C	80	中小企業の経営をサポートし、持続的な発展を図る体制を整え、月2回相談窓口を開設し、年間80件程度の相談受付を目標とする。	農業商工課
1-4 新たな雇用の創出														
①	企業誘致等の促進	企業誘致件数(件/累計)	0 (仮定値)	0 0	D	1 1	B	1 2	C	1 3	C	4	企業の誘致は雇用の創出につながるが、土地利用等の制限があるため、累計4件の誘致を目標とする。	政策戦略課
②	創業希望者等への支援体制の強化	特定創業支援事業の支援を受けて創業した件数(件/年)	— (仮定値)	— —	—	— 10	—	5 10	C	8 10	C	10	創業支援事業計画に基づく支援体制を整え、年間10件程度の創業を目標とする。	農業商工課

基本目標・推進施策	成果指標・KPI	基準値	H27実績	評価	H28実績	評価	H29実績	評価	H30実績	評価	目標値	成果指標・KPI・目標設定の考え方	担当課
基本目標2 伊豆の国市に新しいひとの流れをつくる	5年間の社会動態数 (転入数－転出数) (人/5年ごとの平均値)	179	403	A	415	A	268	A	179	D	250	移住を「ひとの流れ」の一つと捉え、社会動態数を成果指標として、人口ビジョンの推計値から目標を設定する。	政策推進課
		(仮定値)	193		207		222						
	観光交流客数 (万人/年)	224	285	A	247	B	213	D	211	D	260	観光交流を「ひとの流れ」の一つと捉え、観光交流客数を成果指標として、観光基本計画の36年度目標値の300万人を勘案し、目標を設定する。	観光課
		(仮定値)	231		238		246		253				
2-1 移住・定住の促進													
① 「伊豆の国いいね」の発信	プロモーション動画再生回数(回/累計)	0	973	D	7,438	B	10,599	B	12,954	A	12,000	情報発信を通じて、シティプロモーションを推進し、28年度から年間3,000回程度(累計12,000回)の再生を目標とする。	政策戦略課
		(仮定値)	2,400		4,800		7,200		9,600				
② 移住・定住の促進	移住相談件数(件/累計)	9	27	B	106	A	206	A	120	A	90	移住者の増加には、移住相談者の増加が第一歩と考え、相談窓口を一元化し、年間20件程度の相談受付を目標とする。	政策推進課
		(仮定値)	25		41		58		74				
2-2 観光推進体制の強化													
① 伊豆の国DMO(仮称)の構築	伊豆の国DMO(仮称)の設立	-	-	-	-	-	設立	A	設立済	A	設立	自律的・継続的な取組を確保するため、新たな組織の設立を支援し、ラグビーワールドカップや東京オリンピック・パラリンピックの開催前である30年度の設立を目標とする。	観光課
2-3 観光交流の活性化													
① 観光周遊型バスの運行	観光周遊型バス乗降客数(人/年)	-	7,667	B	14,094	B	12,003	B	12,894	C	15,000	観光周遊型バスを通じて、市内観光施設の回遊を促すため、土日祝日や夏休み、年末年始等に運行し、年間15,000人の乗降客数を目標とする。	観光課
		(仮定値)	H27～		9,500		11,334		13,167				
② スポーツツーリズムの推進	スポーツイベントの参加者数(人/年)	3,436	3,198	D	3,669	B	2,141	D	3,626	C	4,000	スポーツイベントの誘致や開催を通じて、誘客を促す。サイクリング・カヌーに加え、元旦マラソン、水泳大会、バレーボール、弓道、ノルディックウォーキングなどを含めた参加者数を目標とする。	スポーツ振興課
		(仮定値)	3,549		3,662		3,774		3,887				
③ インバウンド観光の推進	外国人観光案内所設置数(件/累計)	0	0	D	1	B	1	C	1	C	3	外国人来訪者の積極的な誘致を促進するため、累計3件の設置を目標とする。	観光課
		(仮定値)	1		1		2		2				
2-4 情報発信力の強化とおもてなしの充実													
① シティプロモーションの充実	プロモーション動画再生回数(回/累計)	0	-	-	7,438	B	10,599	B	12,954	A	12,000	情報発信を通じて、シティプロモーションを推進し、28年度から年間3,000回程度(累計12,000回)の再生を目標とする。	政策戦略課
		(仮定値)	2,400		4,800		7,200		9,600				
② 公衆無線LAN(Wi-Fi)の普及促進	ポータルサイトアクセス数(件/年)	-	8,055	B	69,118	B	87,389	B	38,630	C	100,000	ポータルサイトへのアクセスは観光情報の提供機会の創出と捉え、1日300件程度(年間10万件)のアクセスを目標とする。	観光課
		(仮定値)	H27～		31,041		54,028		77,014				
③ 観光資源等の分かりやすい情報伝達と花と緑のおもてなしの充実	歴史ガイド利用者数(人/年)	156,551	256,857	A	194,793	A	134,769	D	131,915	D	160,000	歴史ガイドを通じて、歴史資源について正しく、より深い理解を促すため、韮山反射炉・江川邸等の入場者の3割程度の利用を見込み、年間160,000人を目標とする。	文化財課
		(仮定値)	160,000		160,000		160,000		160,000				

基本目標・推進施策	成果指標・KPI	基準値	H27実績	評価	H28実績	評価	H29実績	評価	H30実績	評価	目標値	成果指標・KPI・目標設定の考え方	担当課
基本目標3 若い世代の結婚・出産・子育ての 希望をかなえる	0-14歳人口(人/年)	6,064 (仮定値)	5,935 5,991	C	5,875 5,918	C	5,787 5,846	C	5,589 5,773	C	5,700	子育て世帯の増加を子どもの増加と捉え、0-14歳の人口を 成果指標として、人口ビジョンの推計値から目標を設定する。	政策推進課
	子育てや子育て世帯への支援満 足度(%)	12.1% (仮定値)	- 14.7%	-	- 17.3%	-	- 19.8%	-	15.0% 22.4%	C	25.0%	子育て支援や保育サービスの充実を若い世代の「希望」の一 つと捉え、子育てや子育て世帯への支援に対する満足度を 成果指標として、25.0%を目標とする。	政策推進課
3-1 結婚・出産の支援													
① 婚活支援	婚活イベント参加者数(人/年)	0 (仮定値)	32 20	B	130 40	A	165 60	A	99 80	B	100	結婚以前の課題として、結婚を希望する男女は出会いの機 会を求めているため、10人以上のイベント開催を支援し、年 間100人の参加を目標とする。	政策推進課
② 不妊・不育症治療費助 成	不妊治療及び不育症治療等の 治療費一部助成(件/年)	43 (仮定値)	55 継続	A	74 継続	A	67 継続	A	62 継続	A	治療費助成を継 続し、子どもを産 み育てる環境づく りの推進	不妊・不育症治療に関して、数値目標の設定は適切ではない と考えるため、助成を継続することを目標とする。	健康づくり課
③ パパママ学級の推進	パパママ学級参加者数(人/年)	105 (仮定値)	129 108	A	99 111	D	80 114	D	102 117	D	120	妊娠・出産・育児について学ぶことを通じて、不安の軽減や解 消につなげるため、基準値の1割増の年間120人の参加を目 標とする。	健康づくり課
3-2 子育て支援の充実													
① 保健福祉・子ども・子育 て相談センターによる切 れ目のない支援	家庭児童相談員による相談件数 (件/年)	1,651 (仮定値)	2,282 1,721	A	3,050 1,791	A	2,539 1,860	A	3,179 1,930	A	2,000	家庭児童相談員による専門的かつ的確なアドバイスを提供 できる体制を整え、年間2,000件程度の相談受付を目標とす る。	保健福祉・子ども・子 育て相談センター
② 子育て支援サービスの 充実	地域子育て支援センター利用件 数(件/年)	24,841 (仮定値)	25,556 25,273	B	23,352 25,705	D	20,707 26,136	D	18,276 26,568	D	27,000	地域子育て支援センターを通じて、子育てをする親の不安を 解消し、交流を深めるため、基準値の1割増の年間27,000件 の利用を目標とする。	保健福祉・子ども・子 育て相談センター
	ファミリーサポートセンターのま かせて会員と両方会員の合計会 員数(人/年)	62 (仮定値)	62 66	D	62 69	D	61 73	D	67 76	C	80	ファミリーサポートセンターを通じて、共助での子育て支援を 促すため、任せて会員、両方会員の会員数を基準値の3割 増の80人を目標とする。	保健福祉・子ども・子 育て相談センター
③ 「いずのくに子育てモバ イル」の情報の充実	未就学児の「いずのくに子育てモ バイル」登録率(%/年)	18.8% (仮定値)	23.0% 25.0%	C	33.0% 31.3%	B	40.1% 37.5%	B	47.4% 43.8%	B	50.0%	「いずのくに子育てモバイル」への登録を子育て情報の提供 機会の創出と捉え、未就学児の登録率50%を目標とする。	健康づくり課
④ 保育サービスの拡大	保育園の0~2歳児の待機児童 数(人/各年4月1日時点)	0 (仮定値)	0 0	A	0 0	A	0 0	A	0 0	A	0	保育園への入園希望者が増加する中で、待機児童0人の維 持を目標とする。	幼児教育課
3-3 次代を拓く教育の推進													
① 学びを支える環境づくり の推進	本を読むことが好きだと答える児 童・生徒の割合(%/年)	- (仮定値)	- 80.0%	-	75.2% 80.0%	C	69.9% 80.0%	C	- 80.0%	-	80.0%	読書活動を通じて、自ら学び、考え、表現する力を育むため、 本を読むことが好きだと答える児童・生徒の割合の目標を 80%に設定する。	学校教育課
② 次代を担う人づくりの推 進	野外活動センターの利用者数 (人/年)	2,149 (仮定値)	5,081 2,719	A	5,666 3,289	A	9,197 3,860	A	9,238 4,430	A	5,000	宿泊体験や教室・講座等を通じて、青少年等の健全育成を推 進し、基準値の倍増の年間5,000人の利用を目標とする。	生涯学習課
③ 郷土愛の醸成	ふるさと学級、あいキッズの参加 者数(人/年)	716 (仮定値)	642 733	D	562 750	D	706 766	D	728 783	C	800	様々な体験活動や地域住民との交流活動を通じて、郷土愛 を育むため、基準値の1割増の年間800人の参加を目標とす る。	生涯学習課
④ グローバル教育の推進	市内中学校3年生に占める英語 検定3級以上合格者の割合(%/ 年)	17.5% (仮定値)	20.4% 19.0%	B	18.5% 20.5%	C	18.0% 22.0%	C	20.4% 23.5%	C	25.0%	英語力を高める環境づくりを進め、習熟度を測る指標として、 3級以上合格者の割合を25.0%を目標とする。	学校教育課
⑤ 生涯学習の推進	生涯学習教室の延べ参加者数 (人/年)	3,360 (仮定値)	6,998 3,368	A	5,638 3,376	A	5,717 3,384	A	4,917 3,392	A	3,400	生涯学習塾や講座等を通じて、市民生活の質を向上させ、市 民が文化に触れる機会を提供し、年間3,400人の参加を目標 とする。	生涯学習課

基本目標・推進施策	成果指標・KPI	基準値	H27実績	評価	H28実績	評価	H29実績	評価	H30実績	評価	目標値	成果指標・KPI・目標設定の考え方	担当課
基本目標4 時代に合った住みよいまちをつくる	住みやすさ満足度(%)	44.3%	-	-	-	-	39.5%	D	38.8%	D	55.0%	「住みよいまち」を市民が住みやすいと感じるまちと捉え、住みやすさに対する満足度を成果指標として、過去の市民アンケートの結果を踏まえ、市民の半数以上が満足と感じることを目指して、55.0%を目標とする。	政策推進課
		(仮定値)	46.4%	-	48.6%	-	50.7%	-	52.9%				
	お達者度(男性)	17.27	17.42	B	17.89	B	18.15	A	17.74	C	18.0	高齢化が進行する中で、市民が生涯に渡り、健康でいきいきと活躍する社会とするため、お達者度を成果指標として、基準値から延伸することを目標とする。	長寿福祉課
		(仮定値)	17.4	-	17.6	-	17.7	-	17.9				
	お達者度(女性)	21.2	21.41	B	24.45	A	21.54	B	21.46	C	21.7	高齢化が進行する中で、市民が生涯に渡り、健康でいきいきと活躍する社会とするため、お達者度を成果指標として、基準値から延伸することを目標とする。	長寿福祉課
		(仮定値)	21.3	-	21.4	-	21.5	-	21.6				
4-1 健康長寿を目指すまちづくりの推進													
① 居場所づくりの推進	「居場所」開設数(か所/累計)	3	3	D	4	C	6	C	13	A	10	住み慣れた地域でいきいきと暮らすきっかけとして、基準値から年間2か所程度(累計10か所)の開設を目標とする。	保健福祉・こども・子育て相談センター
		(仮定値)	4	-	6	-	7	-	9				
② 介護予防事業ボランティア及び介護の担い手の育成	介護予防事業ボランティア育成講座修了者数(人/累計)	0	68	B	157	B	203	A	203	A	200	高齢者の主体的な介護予防等を推進するため、年間40人程度(累計200人)の修了を目標とする。	保健福祉・こども・子育て相談センター
		(仮定値)	40	-	80	-	120	-	160				
③ 健康マイレージの推進	健康マイレージの延べ参加者数(人/年)	528	389	D	562	C	861	B	850	C	1,000	多くの市民の参加を通じて、健康意識の向上と健康行動の実践につなげるため、毎年100人程度の増加を目指して、1,000人を目標とする。	健康づくり課
		(仮定値)	622	-	717	-	811	-	906				
④ 検診を受診しやすい環境づくり	大腸がん検診受診率(%/年)	23.7%	25.1%	C	24.0%	C	22.1%	D	22.2%	D	31.0%	がんは、早期発見・早期治療がその後の根治や寿命の延伸につながるため、毎年1.5ポイント程度の受診率向上を目指して、大腸がん31.0%、乳がん35.0%を目標とする。	健康づくり課
		(仮定値)	25.2%	-	26.6%	-	28.1%	-	29.5%				
	乳がん検診受診率(%/年)	28.3%	33.3%	B	31.9%	B	30.0%	C	31.2%	C	35.0%		健康づくり課
		(仮定値)	29.6%	-	31.0%	-	32.3%	-	33.7%				
4-2 安全・安心なまちづくりの推進													
① 自主防災組織の活動支援	総合防災訓練・地域防災訓練の参加者数(人/年)	25,303	22,329	D	25,894	C	25,810	C	20,917	D	28,000	防災訓練の実施は、地域防災力の強化につながるため、近年の実績を踏まえ、市内20,000世帯のうち、70%の世帯から1名以上の参加を目指して、28,000人を目標とする。	危機管理課
		(仮定値)	25,842	-	26,382	-	26,921	-	27,461				
② 防犯ボランティアの育成・支援	青色防犯パトロール実施回数(回/年)	579	514	D	519	D	519	D	476	D	640	青色防犯パトロール事業を通じて、防犯ボランティア団体等を育成し、基準値の1割増の年間640回の実施を目標とする。	地域づくり推進課
		(仮定値)	591	-	603	-	616	-	628				
③ 耐震化の推進及び避難誘導体制の強化	地区公民館の耐震化数(累計/施設)	0	1	B	2	B	2	B	2	B	3	地区公民館は災害時の共助の拠点であり、防災体制の強化にもつながると考えるが、地区公民館の耐震化には、地区の財源確保等の課題があり、3施設程度の耐震化を目標とする。	危機管理課 地域づくり推進課
		(仮定値)	1	-	1	-	2	-	2				
4-3 持続可能なまちづくりの推進													
① 立地適正化の推進	立地適正化計画策定	-	策定中	C	策定中	B	策定	A	策定済	A	策定	人口減少社会に適応したまちづくりを進める上で、快適な生活環境を実現し、持続可能な都市経営を可能とするため、29年度の計画策定を目標とする。	都市計画課
		(仮定値)	-	-	-	-	-	-	-				
② 公共施設の適正管理	公共施設の総延床面積(m ² /年)	172,922	-	-	-	-	168,260	B	170,000	C	167,178	人口減少社会に適応したまちづくりを進める上で、公共施設を適切に管理するため、計画に基づいた公共施設の縮減を目標とする。	公共施設整備推進課
		(仮定値)	-	-	171,486	-	170,050	-	168,614				
③ 地域に根差した公共交通網の構築	公共交通に対する不満足度(%/年)	29.4%	-	-	-	-	-	-	36.5%	D	24.0%	地域に根差した公共交通を通じて、公共交通の不便地域を解消し、不満足度の低減を目指して、24.0%を目標とする。	政策推進課
		(仮定値)	28.3%	-	27.2%	-	26.2%	-	25.1%				
④ NPO等市民活動団体の育成・支援	パートナーシップ事業実施団体数(団体/年)	3	7	A	4	C	7	A	7	A	7	パートナーシップ事業を通じて、新たな市民活動団体等を育成し、年間7団体の実施を目標とする。	地域づくり推進課
		(仮定値)	4	-	5	-	5	-	6				
⑤ 男女共同参画の推進	本市の審議会等の女性委員割合(%/年)	35.7%	29.7%	D	30.1%	D	31.9%	D	32.7%	D	50.0%	市政の様々な場面に女性の意見を反映させるため、全体に占める女性委員割合の目標を50.0%に設定する。	地域づくり推進課
		(仮定値)	38.6%	-	41.4%	-	44.3%	-	47%				